

負けてたまるか25チャリティーゴルフコンペ

青空のもと、11月20日に毎年恒例の「負けてたまるかチャリティーゴルフコンペ」を開催させて頂きました。お陰様で今年は25年目を迎えることが出来ました！
 今年は73名の方にご参加頂き、共に爽やかな汗を流すことが出来ました。
 さて、今年の寄付団体【ほっと・ステーションらら】様のご紹介をさせて頂きます。
 ほっと・ステーションらら様は2006年5月にレスパイト事業をスタートしました。
 『どんなに重い障害があっても地域の中でいきいきと生きていきたい』という思いから地域生活支援のために設立され13年。今では約40名の方がご利用されています。
 いろいろな方のニーズに対応するため、レスパイト事業の「レスパイトらら」をはじめ「訪問介護センターほっと・ステーションらら、おでかけらら」2019年にはさらに「相談支援みつばち、Cocoらら」の2部門が追加され、計5部門を運営しています。
 ご家庭における介護の一部をと共に担い、円滑な家庭生活、ご家族のほっと一息を応援することに、ご尽力いただいております。
 今年は、ほっと・ステーションらら様の志に賛同し、皆様から頂いた寄付金¥154,300と弊社からの¥100,000を合わせた¥254,300を、寄付させていただきました。
 これからも弊社にできる社会貢献を続けていきたいと思ひます。

レスパイト：レスパイトケアとは、在宅介護の要介護状態の方（利用者）が、福祉サービスなどを利用している間、介護をしている家族などが一時的に介護から解放され、休息をとれるようにする支援のことです。



自主防災訓練 ~2019.9.27~

9月27日、協力業者様と共に自主防災訓練を行いました。
 今年は町田消防署の職員様のご協力、立会いのもと、消火訓練、救助訓練、煙体験、起震車体験を行いました。
 2年前にも倒壊現場からの救助訓練を行いました。再度訓練を行いました。
 今回は3人グループで訓練を行い、1人は周囲の確認や声掛けをする、残りの2人はジャッキを挟み、実際に挟まれた救助者を助ける訓練。建築中の現場で地震などが起きた場合は、倒壊してきた物に挟まれケガをしてしまう事や、仲間を救助する事が想定されます。何度も繰り返し訓練する事で、パニックを起こさず冷静に対応できるよう、繰り返し訓練をしていきます。
 煙体験は実際体験してみると、予想以上に視界が悪く、身動き取れなくなる事が分かりました。
 不測の事態や想定を超える災害が無い事を願いたいですが、各地で起きた想定を超える自然災害を目の当たりにすると、自分や家族の安全、仲間の安全を考えると、備えをすること、訓練をすることが大切であると、今回の訓練で痛感しました。災害に大切な「自助・共助・公助」ができる組織づくりを、これからも続けて行きたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。



編集後記



2019年も各地で大きな自然災害が起きました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。
 年の瀬も押し迫り、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。
 皆様には、今年も一年大変お世話になりました。ありがとうございます。
 今年も、各地で大きな災害が起き、明日のわが身かと備えをした年となりました。想定を超えるというのは、備えもこれ位で良いだろうでは対応が出来ないのか？と考えてしまいます。恐れているだけでは始まりません。建築を生業にしているからには、皆様に安心して住んで頂ける住まいづくりを日々考え続けて行きたいと思ひます。
 寒い日が続いておりますので、お風邪など召されませんようご自愛お祈りいたします。
 来年も三和住建社員一同、お客様の家づくりを心を込めてお手伝いさせて頂きたいと思っておりますので、どうぞより一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

〒194-0035 東京都町田市忠生 3-7-15

◆新築(分譲・注文)・テナント・不動産

株式会社三和住建 TEL 042-794-3030

〒194-0035 東京都町田市忠生 2-28-3

◆リフォームショップ

三和株式会社 TEL 042-794-0320



さんわ四季報 冬号 2019 vol.72



SANWA 快適くらし体感ラボ
 ゼロエネStudio

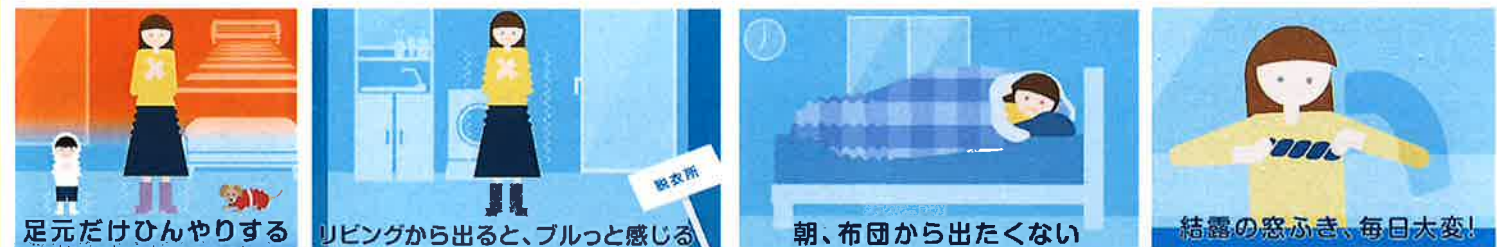
「これからの家」
 リニューアルオープンしました！！

弊社展示場「りらく」が「SANWA 快適くらし体感ラボ ゼロエネStudio」へとリニューアルオープンしました。
 9月14日(土)、15日(日)の2日間オープン記念イベントを開催させて頂き、たくさんの方々にお越しいただき誠にありがとうございました。
 ゼロエネStudioは、住まいのあるあるポイントを実際に体感して頂き、これからの家、これから建てようと考えている家が、どの様になるのかを体感していただけるモデルハウスです。
 では、住まいを建てる際、気になっている皆さんのあるあるポイントはどんなことでしょうか・・・？

《 他社施工の家を10年程前に購入した社員の話 》

10年程前に、子どもが生まれ、アパート暮らしが手狭になった我が家は、一生に一度の大きな買い物をする決断をし、新築の建売住宅を購入しました。
 アパート暮らしでは、冬は底冷えの寒さ、エアコンをつけ続けていても顔だけが熱くなり、足元はヒンヤリ・・・1か月後に電気の請求書を見てビックリ！！ホットカーペット等を使用してみても、温かくはならず、電気代が負担になっていました。子どもにも、風邪をひかないように服をたくさん着せて過ごす冬。夏の寝室は西日が強く、部屋の温度がなかなか下がらず暑くて寝れない。一年を通して、快適とは程遠いアパートでした。
 そして、いよいよ新築購入！頑張りました！やっとの思いで手に入れた我が家。夏に引越をしました。南向きのリビングでもエアコンは効いていました。「快適、快適♪」と感じて始まった新生活。冬、温かい。以前のように、子どもたちに厚着をさせなくても十分温かい。でも・・・廊下や北側にある脱衣室や浴室は寒い。エアコンをつけている所は快適なのに、一歩別の部屋に行くと寒い。冬の朝は、寒くて布団から出れず・・・寒いのでエアコンやストーブを点けて過ごす。乾燥するので加湿器をつける。窓に結露・・・窓ふき・・・家具などで隠れた部分の壁にはカビ！！アパートよりは良いけど、健康で快適な暮らしにはまだまだ遠い暮らしです。建替えられるなら建替えたいけど・・・

上の社員の話に、皆さんも感じている、あるあるポイントがあります。
 冬に多く感じるあるあるポイント。



快適で健康な暮らしには、室内の温度環境が重要になります。

冬、熱を外に逃がさず、どの部屋も一定の温度。夏、外の熱を取り込まない。基本的な部分をしっかり造れば家は快適空間に生まれ変わります。基本的な部分とは、ずばり、壁と窓です。建ててしまったら、簡単には変更できない部分です。リニューアルオープンした展示場では、今と昔の断熱構造を比べて見学出来たり、実際に窓の温度が今と昔ではどの位違うのか触って体感できます。

上の社員の話のように、誰にとっても、住宅の購入は、人生の中で一番とていいほどの大きな決断です。それなのに、買った家、建てた家が、知らなかったばかりに、納得いかない買い物になったら悔しいですね。初めに費用はかさむかも知れませんが、長い目で見ると、少ない費用で済んだり、何よりも健康で快適な暮らしが手に入る。決断の前には是非体感して頂き、住宅購入のお役に立てれば幸いに存じます。人生100年時代！快適空間で長生き健康・丈夫で安心できる家づくりをこれからも続けて行きます。まだ、体感していないお客様いつでも体感にいらしてください。社員一同お待ちしております。

体感された
 お客様の声



住宅購入の前に体感していたら、住宅を選ぶ目が養われた。



時代の変化と共に、住宅も進化している様子が体験でき良かった



説明がわかりやすくなっていて良かったです。

